

No. 4

1981 年

## 同窓会より

— 発行 —

旭川荘厚生専門学院同窓会

岡山市祇園地先

TEL 75 - 0145

— 編集責任者 —

同窓会々長 守屋 礼子

## 学院祭案内

日時 十月三十一日(土)

十時~十六時

十一月一日(日)

十時~十八時三十分

統一テーマ エンドレス・ステップ



十周年記念式典

若葉の香りもさわやかな季節、母校旭川荘厚生専門学院が、創立十周年を迎えることができました。ことは、卒業生として大変うれしく思います。重ねてリズム家棟の落成と嬉しい母校が年とともに隆盛になっていきます。毎年母校にて開かれる同窓会では、年々参加者もふえ、いつになっても変わらぬ懐かしさと親しみをもって集まるということは、何物にも代えがたい喜びであり、誇りでもあります。母校を愛する心が深いこと、お互いの親しみの情がこまやかなこと、しかしそれ以上に、私たちがひきつける「母校の力」であります。母校によって精神的に励まされ、母校を心のよりどころとする「母校の力」の強いことだと思います。この十周年を鑑とし、二十周年、三十周年と飛躍し、全国にちらばっている卒業生の心のよりどころとなつて、社会に貢献されることを望みます。私たち卒業生も母校の名に恥じないよう努力してゆきたいと思ひます。

## 十周年記念にあたって

会長 守屋 礼子

## 報告

母校の創立十周年記念事業として小講堂が建設されましたが、それにもない卒業生一同のお祝いの気持ちとして「幕」を贈ることが総会において決議され、卒業生の皆様に御協力をお願い致しましたところ、多数の方から御寄附をいただき写真の「幕」を贈ることができましたことを御報告致します。尚若干の不足文がありました。同窓会会費の中から助成金名目にて出させていただきましたので御了承下さい。

募代金 三三〇、〇〇〇円

寄附して下さった方々二一九名

寄附金 三三〇、四九〇円

助成 一九、五一〇円

三三〇、〇〇〇円

(同窓会会計より)



## 同窓会案内

日時 十一月一日(日)

十一時~十二時

場所 母校二階

視聴覚教室

## 同窓会役員

会長 守屋 礼子  
副会長 人見 寿太・野上 芳江  
幹事 森定 信子・藤 繁子  
監事 竹井 千恵・田中 幸子  
書記 藤本智恵子・佐伯 王代  
幹事 (旧経藤川)

| 8      | 7     | 6      | 5     | 4      | 3      | 2     | 1     | 期      | 保     |
|--------|-------|--------|-------|--------|--------|-------|-------|--------|-------|
| 杉本 幸子  | 黒田美恵子 | 石崎 教子  | 大熊十四恵 | 小郷 雅子  | 中西みどり  | 徳永 栄子 | 西林多喜枝 | 竹井 千恵  | 伊藤 君子 |
| 村木 充子  | 高橋 敬子 | 平岡 愛子  | 難波喜久子 | 平岡 文恵  | 石原 啓子  | 野上 芳江 | 堀内 絹江 | 田中 幸子  | 宮西久美子 |
| 近藤 洋子  | 山本 基子 | 藤井 鶴代  | 堀谷 光美 | A佐伯 玉代 | B徳永 一子 | 高岡 米子 | 那須美代子 | A大月 生子 | 尾関 智子 |
| B伊丹富貴子 | 三尾 昭子 | A人見 寿太 | 藤 繁子  | 藤崎奈緒美  | 藤崎 和子  | 小柳 幸子 | 安達 文子 | 川上 幸恵  |       |

# 学院の動向

副学院長 長安一郎

本学院開学満十年を迎えて、去る五月十七日新リズム室で多数の来賓のご臨席を得て創立十周年記念式を挙行いたしました。

同窓会も本年三月の卒業生を加えて会員が九〇九名となりました。なお在学生は四月に第一看護科入学定員を三〇名増員して新入生一九六名を加えて学院学生総数が四一八名の大半帯になりました。

施設も狭くなったので十周年記念事業として新リズム室棟の建設

を終り、更に引続いて現在学院西側のバレーコートのあるところへ図書館と教室と演習室などの鉄筋コンクリート3階建新館2号館を建築中です。来年三月竣工の予定です。

一方職員の変動については、保育科の迫明仁先生と迫ゆかり先生は大学へ転動され、音楽の杉本三枝子先生と養護原理の古澤恒子先生を迎えました。

看護科では金居里子先生が東京の病院へ、勝谷美保子先生が療育

園へ転動されました。その後任として川崎病院から本学院第4期卒業の羽井佐(旧姓高岡)米子先生、川崎看護専門学校から山本玉紀先生、岡山赤十字病院から神岡安子先生を迎えました。

現在専任職員は一九名、臨時職員五名、非常勤講師一〇九名となりました。

同窓会の皆さん各地で夫々元気で活躍のことと思います。来る十一月一日(日)は第一〇回学院祭と同窓会の定期総会が母校で開催されますので是非おさそい合せの上学院へお運び下さい。お待ちしております。



新館(第2号館)完成予想図  
(昭和57年3月竣工予定)

## 学院の沿革

- 昭44・9・27 日本自転車振興会へ学院創設のため施設補助金交付の要請書提出
- 昭45・4・1 日本自転車振興会より補助金交付の内定通知
- 昭45・10・12 第一期工事竣工式
- 昭46・3・31 厚生大臣より看護婦養成所の指定と母体養成学校としての指定を同時に受ける
- 昭46・4・1 初代学院長に堀川電一就任
- 昭46・4・12 開学式並びに第一期入学宣誓式(保育科29名、看護科51名入学)
- 昭46・4・23 第一期工事落成式
- 昭46・8・10 第二期工事着工
- 昭47・1・31 第二期工事竣工式
- 昭47・11・4 第一期学院祭統一テーマ「生」
- 昭48・3・20 第一回卒業証書授与式(保育科28名、看護科43名卒業)
- 昭48・4・1 第2代学院長に江草安彦就任
- 昭48・11・10 第二期学院祭統一テーマ「ふれあい」
- 昭49・4・1 第3代学院長に笹野光二就任
- 昭49・4・1 看護科の入学定員50名を90名に増員
- 昭49・11・9 第三期学院祭統一テーマ「若者」
- 昭50・3・18 学院歌制定、発表会
- 昭50・4・1 第4代学院長に江草安彦就任
- 昭50・11・8 第四回学院祭統一テーマ「出会へ」
- 昭51・6・1 学識教育法に基づき専修学識の認可を受ける。
- 昭51・11・6 第五回学院祭

## 十周年にあたって

看護科 第一期生 黒田 あけみ

十周年記念にあたり、第一期生として心から御挨拶を申し上げます。思えば、勉学と、バイトに励んだ二年間の学生時代と、看護学校卒業後八年間の看護業務を振り返ってみると、私にとっては本当に幸せな十年間でした。

卒業後八年間というものの、前進する事に一杯で母校を訪ねてみる事もなかったのですが、八年目にして職場を離れる事になりこれを期に、先日、看護学校をおとずれる機会に恵まれました。

八年ぶりの看護学校は、懐かし、何もかもが新鮮に見えました。玄関の植込みや、中庭の草花、造られた体育館、人数の増した学生の教室、第一期生にはなかった看護士の育成等々、短かい時間で多くを知る事は、出来ませんでした。が、十年間の学校の歩みが頼もしく感じられました。それと同

時にこの旭川荘厚生専門学院を陰となり日向となって支えてこられた先生方や、職員の方々の御苦労を思わずにはいられません。又、ひきしほりに江草学院長や、恩師の守屋先生、山田先生等とお会いし、級友の昔話や、現在の消息についても話に花が咲いてお互いに心の通い合う楽しい一時でした。

私は、看護婦として、滝川キリスト教日Pで三年間、兵庫医科大学日Pで三年半、働かせていただきましたが、四月から東京の厚生省看護研修センターという長い名前の看護婦専任教員のコースで、勉強する事になりました。一年間の勉強の後、将来どこの看護学校の教師になるか、等、まだ決定してはいませんが、十年間の母校の歩みと同じく、無駄なく悔いのない人生でありたいと願っています。又、十周年という母校のひと際を期にこれまで以上に大きく飛躍した、すばらしい学院になります様に！と祈ってやみません。



十周年記念行事  
新リズム室棟

各年度の学生数

| 年度  | 46          | 47  | 48  | 49  | 50  | 51  | 52  | 53  | 54  | 55  | 56  |
|-----|-------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 保育科 | 29          | 54  | 50  | 44  | 40  | 56  | 69  | 77  | 76  | 87  | 109 |
| 看護科 | 第1<br>(29名) |     |     |     |     |     |     | 43  | 100 | 150 | 193 |
|     | 第2<br>(21名) | 51  | 111 | 136 | 156 | 177 | 179 | 165 | 124 | 121 | 116 |
| 計   | 80          | 165 | 186 | 200 | 217 | 223 | 248 | 285 | 300 | 358 | 418 |

卒業生数

| 年度  | 第1回<br>(48.2) | 第2回<br>(49.2) | 第3回<br>(50.2) | 第4回<br>(51.2) | 第5回<br>(52.2) | 第6回<br>(53.2) | 第7回<br>(54.2) | 第8回<br>(55.2) | 第9回<br>(56.2) | 計   |
|-----|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|-----|
| 保育科 | 28            | 24            | 25            | 16            | 23            | 32            | 36            | 40            | 34            | 258 |
| 看護科 | 第1<br>(29名)   |               |               |               |               |               |               |               | 36            | 36  |
|     | 第2<br>(21名)   | 43            | 55            | 68            | 79            | 88            | 69            | 102           | 54            | 615 |
| 計   | 71            | 79            | 93            | 95            | 111           | 101           | 138           | 94            | 127           | 909 |

## 看護科 桶谷 和子

第二期生 岡田 久子

学院創立十周年をお祝いになら  
れましたこと、心よりお祝い申し  
上げます。諸先生方の御努力と、  
教育に対する熱意が今日の学院を  
こうして立派に創りあげられまし  
た。十年前私達が入学させていた  
たく、新幹線開通前の岡山に初  
めてまいりました時の、あの感激  
は、今も忘れてはおりません。二  
年間の諸先生方の御指導と、多く  
の方々の出合は、私達の人生をよ  
り豊かなものにしてくれました。  
その時から、岡山は私達の第二の  
故郷になりました。学院の窓から  
見る山々のやさしい連なりにも  
春から夏へ、夏から冬へと変化す  
る自然の色どりのうつり変りが楽  
しみでした。又、休日に訪れた倉  
敷では、大原美術館、民芸館、そ  
れに堀割りの水に映える白壁の民  
家と、かざられた地域の建築の美  
に、息つくひまもないくらい的美  
術的感動をあじわいました。又吉  
備路では、ひくい山なみにぐるり  
とかこまれているのどかな風景等  
は、大阪では決して得られない  
ものとして印象深く残っておりま  
す。目を閉じると、これらの事や、  
学院生活がまるで昨日のこの様に  
鮮やかによみがえってまいりま  
す。こうして、岡山の歴史を、文  
学を、風景を、忘れられないもの  
として、この学院から巣立って行  
った私達の後輩が、全国に毎年そ  
の数を増して、それぞれの地で活  
躍されていると思えば、本当に心  
強い限りです。ちやうど、今年は、  
国際障害者年に当たります。来日  
中のマザーテレサさんの提唱され  
る、人々に対する無欲の愛の心を、  
私達も今年こそ、仕事の上に生か  
すことを、これからの人生の一つ

の目標にしたいと考えております。  
学院の今後一層の発展をお祈り  
し、同じ母校をもつ者の、親睦の  
輪が、全国に立派な仕事となって  
増々広がり続ける事を心よりお祈  
り致します。

同窓会だより  
によせて

## 看護科 大西 真知子

第三期生

まだまだ暑い日が続きます。編  
集委員会の皆様には本当に暑いな  
か、ご苦労様です。私は、六年間  
の看護業務に終止符をうら主婦業  
に務を出しています。何もかもが  
初めての事が多く頭を痛めています。

## 看護科 越原 てるみ

第三期生

旭川市周辺の山々も紅葉し美し  
い事と思います。私は看護科第三  
期生ですが結婚して姓が変わりま  
したのでお知らせします。看護科  
第三期生(五十年卒業)。旧姓岡  
村であるから越原であるになります  
したので同窓会会員名簿の作成時  
にはよろしくお願い致します。

## 看護科 桶谷 多恵子

第四期生

卒業をやめ大分県中津市内の女子  
高校衛生看護科に一年五ヶ月勤め  
ましたが八月より主婦業に専念し  
ております。再び助産婦として働  
きたいと意欲まんまんの近頃です。

## 看護科 桶谷 多恵子

第四期生

役員のみなさま、大変ですわね。  
年一回の同窓会だよりが送ってく  
る毎に学生時代を思い出し、一度  
帰りたいと思っていました。がそ

の機会もなく来年こそはと考えて  
います。まだ独身で頑張っています。

## 看護科 片山 沢美

第四期生

長い間御沙汰ありがとうございます。  
や十周年記念になるのですね。私  
は三才の長男と主婦業の毎日です。  
同窓会だよりが楽しみです。

## 看護科 小 林 佐知子

第四期生

三月十四日より下記に引こし  
ます。マンションです。ご依頼の  
マイホームです。国家試験の近大  
の近くです。遊びにきてくださ  
い。  
〒五七七  
東大阪市友井五丁目二〇  
ハイマートビル 八〇四号  
電話(〇六)七二一

## 看護科 加藤 和賀子

第五期生

藤原先生、お悔み申しあげます。  
目をとると、尾崎さん、としか  
られる声がきこえてくるみたいで  
す。また私達を覚えてくださっ  
た先生が旭川市を去り残念です。

## 看護科 小 林 佐知子

第四期生

暑い夏皆様いかがお過ごしです  
か。御無沙汰しております。  
同窓会編集委員の方々御苦労さ  
まです。

## 看護科 加藤 和賀子

第五期生

学院を出てもう五年、せっかく  
取った看護婦の免許を生かすこと  
なく結婚して今は一男一女の口う  
るさい母親、変われば変わるもの  
です。でも三十路を過ぎると再就  
職もなかなかないものですね。今  
年は無理でも来年、再来年、いつ  
か同窓生の皆様に会えることを期  
待しております。それまで皆様お  
元気で。

たいへんおさた致しております。  
みなさま、お元気ですか。  
県立大島病院に勤務して四年近  
くになりました。元気です。

## 看護科 横山 佐代子

第五期生

学院のご発展をお祈りいたしま  
す。

## 看護科 横山 佐代子

第五期生

五期生の皆様お元気ですか。卒  
業して五年が過ぎました。その後  
どなたともお会いしてません。同  
窓会だよりのハガキをいただいで  
います。今にして思えば、ただ、  
がむしやに学院に通った事がも  
ったいなくてなりません。もっと  
皆様とお話して視野を広め、友人  
をひとりでも多くなっていただけ  
るよう努力すればよかったと思  
います。私は卒業後、河本病院のナ  
ースとして勤務しています。今年  
六月から十一月三日まで出張で  
今東京の昭和医大H.Pで勤務して  
います。十二月からは、また河本  
病院に帰ります。看護とは何か、  
つかめないまま卒業した私です。  
人を理解するとは、どういう事な  
のか、人間を愛するとはどうい  
う事なのか。この五年間悩みな  
がら、私なりに自分自身をみつめ  
なおし、泣いたり、笑ったりしな  
がら精一ぱい生きて来ました。毎  
日が緊張の連続です。生きている  
ことが、とてもうれしく思えてき  
たこのごろです。生涯この仕事を  
続けてゆける人間でありたいと思  
っています。無表情だった私の顔も  
自然に笑顔が増えた様に感じます。  
よく食べ、よく眠り、少し太め  
になりました。これが私の近況で  
す。皆様どうぞおからだ大切になさ  
て、ご活躍くださいませ。暇があ  
りましたらお手紙ください。失礼  
します。

## HAND IN HAND

- 統一テーマ マイ・ウェイ。
- 昭51・11・7 同窓会設立
- 昭52・11・5/6 第6回学院祭
- 統一テーマ やさしさ
- 昭52・12・24 昭和53年度より第  
一看護科新設(入学定員50名)
- と従来の看護科を第二看護科  
(入学定員50名)とすること
- 昭53・11・4/5 第7回学院祭
- 統一テーマ ふれあい
- 昭54・5・31 旭川市理学会を  
いて福祉医療ヘルパ科併設を  
承認
- 昭54・11・2/4 第8回学院祭
- 統一テーマ
- 昭55・8・30 第一看護科入学定  
員50名を80名と増員する学則変  
更承認申請書を厚生大臣に提出
- 昭55・9・26 日本自転車振興会  
へ第一看護科定員増に伴う施設  
増築費並に初年度開費の補助申  
請書提出
- 昭55・10・11 新リズム室棟起工  
式
- 昭55・11・1/2 第9回学院祭
- 統一テーマ 無限の軌道
- 昭56・2・10 第一看護科入学定  
員50名を80名に増員する学則変  
更が厚生省より承認
- 昭56・5・17 創立10周年記念式  
並びにリズム棟落成式
- 昭56・7・9 日本自転車振興会  
より第一看護科定員増に伴う施  
設増築費並びに初年度開費の補  
助金交付決定通知受理
- 昭56・9・7 日本自転車振興会  
の補助による新館2号館建築工  
事の起工式



## 看護科 加藤 みや子

卒業して早くも五年目になりました。私たちの同期生はほとんど家庭に入ってしまったことのでしよう。ちよびり転かしのいのですが、私も今、とってもハッピーなです。来年度の結婚をひかえ、いろいろと夢をえがいているから。現実には、きびしいです。うが、彼とならどんな苦も乗り越えていけそうです。(ノロケ) もちろん、仕事は続けます。夜勤業務続けながらの仕事。たいへんだろうと思いますが出来るかぎりしてみようと思っています。両立して立派にしている方もたくさんいらっしゃると思いますから。みなさん、元気にどんな生活をし、どんな生き方をしたらいいものかしら。「たより」いつも楽しみに待っています。

## 看護科 広田 一枝

毎日毎日暑い日が続いていますね。神戸もあついです。現在ポートピア81(神戸博)が開催されており又それに病院が近い為いつも満員電車でゆられて通勤しています。神戸は海あり山あり町あり外人も多くチャッピリ他とは違った面が多い町です。又いつか神戸にも来て見て下さい。案内します。

## 看護科 山下 梅子

卒業と同時に着付け、組みひもをやっています。御用の節は遠慮なくご指名下さい。安価できれいな帯じめを組んで差しあげます。

## 看護科 岡本 安代

長い間御沙汰しております。私も五十四年の十月に結婚し五十

六年一月に女の子を出産しました。病院のままで通勤時間前より長くなりありますが頑張っています。先生もお元気で頑張ってください。

## 看護科 辛 たか子

創立十周年おめでとうございませう。母校の発展を心より喜び申し上げます。

## 看護科 藤沢 美奈子

御無沙汰しております。在学中は色々とお世話になりました。岡山はお変わりございませんか。私の方は相変わらずマイペースでズービーしくやっております。岡山を思い出しては、なつかしんでいます。又お逢いできる日を楽しみにしております。

## 看護科 三上 純子

御無沙汰致しております。私共は現在瀬原町で備前焼(作業窯)をしております。まだ夫婦だけで一件家なものでとてもどかどか静かな毎日です。

## 看護科 石原 啓子

卒業後八年ですが、相変わらず毎日仕事と家庭と、子育てにおわれていますが我が子も今年二年生になります。産休明けから保育園育ちですが、やはりカギッ子なので少々のことでは負けん気の子に育ちつつあります。

## 看護科 磯尾 啓子

私もあゆみ保育園に勤務して六年目ですが毎日猛みながら仕事の大切さを身にしみて働いています。お便りありがとうございます。

住所が下記のところへ変わりました。たのびようしくお願ひします。今は主人と二人でのんびりと生活しています。古郡、京都はスチキな街です一度あそびに来て下さい。

## 看護科 西崎 敏子

娘がやっと一才になりました。

## 看護科 須田 孝子

平素の失礼をお許し下さいませ。私のホットなニュースと致しまして、今現在無認可からではあります。保育所を設立しかけております。こちらにおいても看護婦の免許を最大に生かし私なりに頑張ってみようと思意している今日です。まず整図書きから保育所訪問から本場に最初からですのでわからない手さぐり状態から頑張っています。やりのある仕事と思ひ家事を併用して、育児教育にスポットをあて私をたてて下さった皆様の期待にそえるようにと日々励んでいます。

## 看護科 上田 礼子

卒業をしてからは半年がすぎようとしていますが、先生方、皆様方にはいろいろとお世話になりました。国家試験発表までの月日の長かった事をいまさらながらに思い出しています。

## 看護科 安達 文子

八期生の皆様お元気ですか。あれからもう二度目の夏も過ぎ後輩の二看二看の実習も後半となり頑張っておられます。思い出してもぞーっとするようです。今春のように一〇〇%合格を目指してほしいと思います。

## 看護科 村岡 ケイ子

吹田市依竹台四丁目一D七棟三〇一号 転居しました。三月に長女出産して、現在仕事はやめて育児と家事に専念しています。

## 看護科 安達 文子

八期生の皆様お元気ですか。あれからもう二度目の夏も過ぎ後輩の二看二看の実習も後半となり頑張っておられます。思い出してもぞーっとするようです。今春のように一〇〇%合格を目指してほしいと思います。

## 看護科 川上 幸恵さん

川上幸恵さん(葛原)56・3・19 卒式、只今SS中

いあらためることにしました。それに仕事を休むことによって他の人達に負担がかかり迷惑をおかけしたことを集団生活をしているのと改めて考え直しました。

## 看護科 川田 朝子さん

一番淋しいと思ったのは病気をし病棟の子供達の顔が見られなかったことで、ボツカリと穴があいたような気がしていました。今どうしているのかなと、ふっと思ひ出しては、うすれて行く毎日が続きました。でももう今はこの病棟で頑張っているんです。身体もずっとよくなり、毎日子供達の顔を見るのが楽しみです。話の時間をみつけては語り会って、相談をもちかけられたり、もちかけたり、子供達から、教えてもらうことも沢山あります。これからもっと多くのことを子供達に教え、そして子供達から学びたいと思っています。

## 看護科 久留島 桂子さん

久留島桂子さん(森)56・5・5 卒式、只今SS中

## 看護科 伊達 礼子さん

伊達礼子さん(安井)56・5・5 卒式、只今SS中

## 看護科 川田 朝子さん

川田朝子さん(正清)八月ママになられました。

## 看護科 藤原 幸恵さん

藤原幸恵さん56・9・7 卒式されました。

## 看護科 大崎 正子さん

大崎正子さん 近々卒式予定との渡辺恵子さん ことです。

## 看護科 竹原 美智子さん

竹原美智子さん 旭川児童院七月退職されて、いよいよ津山への準備中です。

## 看護科 岡山市民病院勤務

岡山市民病院勤務 三宅、金高、川田、伊達

川崎区大崎勤務 根木

川崎病院勤務 景山、大崎

岡山協立病院勤務 英、柳原

慈恵病院勤務 東

旭川療育園勤務 川上

旭川児童院勤務 鶴岡、藤原、安達

岡山市役所保健衛生課予防係勤務 奥江

九月七日より転勤されました。

只今看護中、皆んな頑張っています。看護の道は厳しく険しいですが先日「看護する者自身しっかりと生きていなければならぬ」と教えられました。

これから、しっかりと生きて行きたい。そして小さくとも光となりたい。

皆様方の御健康と御活躍を心よりお祈り致しております。

身近な情報お待ちしています。

## 編集後記

皆さまの「近況」を多数よせていただきありがとうございます。このたよりが同窓生一人ひとりの心よりどこにもなるよう願っています。ご協力のほどを。

久留島桂子さん(森)56・5・5 卒式、只今SS中

伊達礼子さん(安井)56・5・5 卒式、只今SS中